

# 第3回 勇志会学術講演会

## 歯周病学と歯内療法学の誤謬と パラダイムシフトに学ぶ

高橋 慶壮先生



### 【略歴】

1988年 岡山大学歯学部歯学科卒業  
1992年 岡山大学大学院歯学研究科修了 博士(歯学)  
1993年 英国グラスゴー大学歯学部(Prof. Denis F. Kinaneに師事)  
1996年 岡山大学歯学部助手  
1999年 明海大学歯学部講師  
2006年 明海大学歯学部助教授  
2007年 奥羽大学歯学部教授  
現在に至る

日本歯周病学会理事  
日本歯科保存学会理事  
日本顎咬合学会指導医

### 【主な著書】

1. 歯周治療 失敗回避のためのポイント33  
～なぜ歯周炎が進行するのか、なぜ治らないのか～
2. エンド・ペリオ病変の臨床  
歯内-歯周複合病変 診断と治療のストラテジー  
＜高橋慶壮、吉野敏明 編著＞
3. 歯内療法 失敗回避のためのポイント47  
～なぜ痛がるのか、なぜ治らないのか～
4. 臨床歯内療法学 -JHエンドシステムを用いて -  
＜平井 順、高橋慶壮＞

我々はいつも既存の限られた「知識」や「情報」に基づいて考え行動するため、しばしば誤りや失敗をします。これを「誤謬(ごびゅう)」、そして既成概念が変ることを「パラダイムシフト」と呼びます。最近では、東日本大震災における地震、津波および原発事故の安全対策に対する誤謬が露呈しました。

歯科医療の分野でも誤謬とパラダイムシフトが繰り返され、歯科治療概念は大きく変化してきました。歯周治療や歯内療法の予知性が低かった頃の歯科医療は天然歯を金属や義歯に置き換える「補綴」治療中心でした。「保存治療は補綴治療の前処置」という風潮さえありました。しかし、予防医療の重要性が認識され、保存治療の進歩および口腔インプラント治療の改良によって現代の歯科医療体系は大きく変わりました。一方、日本の保険診療では、保存治療に比較して補綴治療の点数が高く、歯科学の進歩に社会制度が追いついていない感があります。「保存」や「補綴」という既存の枠組みの意義自体が曖昧になっています。

演者は、歯周病学および歯内療法学における誤謬とパラダイムシフトを書籍にまとめました。「感染症」「生活習慣病」および「多因子性疾患」の側面を持つ歯周疾患の病態と歯周炎の進行を「カオスの理論」から解説しました。また、予防と治療には、治療技術に加えて「リスクの軽減」を図り「言葉の治療」による「患者教育」が不可欠であることを説明しました。一方、歯内療法においても既存の治療法における数多くの誤謬を指摘し、治療概念と術式の改善方法について根管治療で失敗しないための理論と実践方法を詳細に解説しました。

本講演では、歯周治療および歯内療法に関わる誤謬とパラダイムシフトについて知識を整理し、明日からの臨床に役立つヒントを提示したいと思います。

日時：平成23年12月4日(日) 10:00～16:00

受講料：¥8,400<開業医>(税込・昼食付) ¥5,250<勤務医・スタッフ>(税込・昼食付)

会場：難波御堂筋ホール 8F HALL8A (裏面参照)

〒542-0076 大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング8F  
TEL:0120-010-443 FAX:06-6631-8302

定員  
100名

申込み先:kyoeismile@comet.ocn.ne.jp (有限会社共栄ディ・エス 担当:稲田)

FAX申込みはこちら▶ 06-6562-6326 ※定員となり次第、締め切りとさせていただきます。お早めのお申込みをお願いします。

申込用紙

ふりがな  
お名前:

様

TEL:

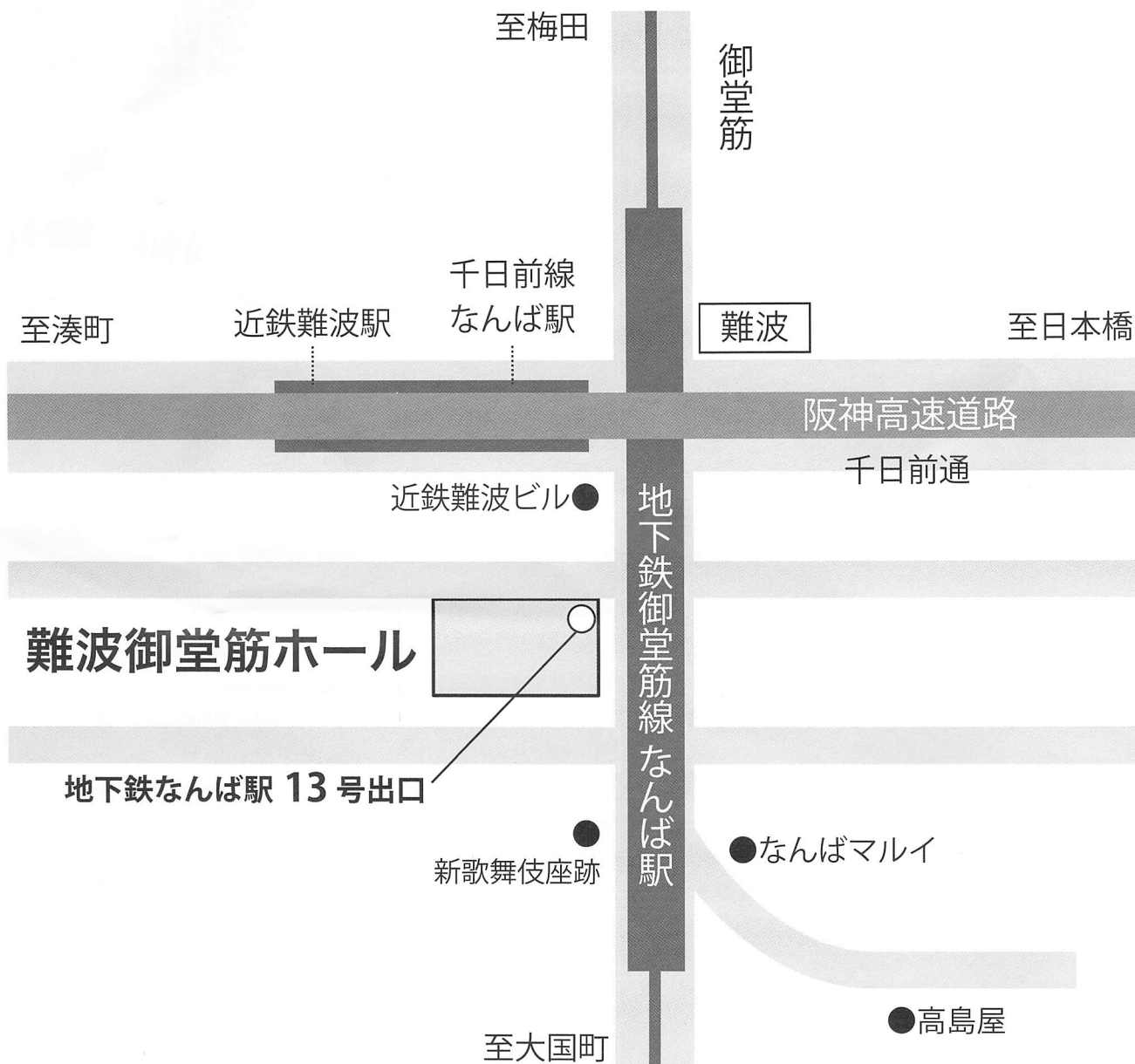
医院名:

FAX:

お取引歯科商店名:



開業医 勤務医 スタッフ



## 会場：難波御堂筋ホール 8F HALL8A

〒542-0076 大阪府中央区難波 4-2-1 難波御堂筋ビルディング 8F  
 TEL：0120-010-443 FAX：06-6631-8302

地下鉄御堂筋線なんば駅 13号出口直結  
 近鉄難波駅・南海なんば駅よりすぐ

お願い：当ホールは駐車スペースがございませんので近隣のパーキング  
 又は公共の交通機関をご利用下さい。